

【◎成果と向上策】保護者・教員・児童の実現度の数値の高い項目、ニーズ度の数値の低い項目（表面の◎のついた項目）の中から抽出し、分析しました。

【▲課題と改善策】保護者・教員のニーズ度の高い項目、実現度の低い項目、児童の実現度の低い項目（表面の▲のついた項目）の中から抽出し、分析しました。

(1) お子さんが楽しく学校に通っていること…設問7

【現状と向上策】

児童一人一人が活躍する場を設定するとともに、お互いを認め合う指導を心がけています。自己肯定感やクラス内の存在感を高め、充実した学校生活を送れるようにしていました。今後も、一人一人の自己肯定感を高めるために、さまざまな活動の中において、スモールステップで認めていきます。

【ご家庭でも】

子どもたちが困っているときは、遠慮なく学校にお知らせください。帰宅時の声かけとともに、子どもの様子を観察し、朝の送り出しにも声かけをして頂きたいと思えます。



1・2年合同遠足

(2) 不登校やいじめ対策に、学校全体で組織的に取り組むこと…設問6

【現状と向上策】

児童実現度や教職員の実現度、ニーズ度は高いのですが、保護者の実現度やニーズ度は低くなっています。これは、学校における取り組みを上手に伝えることができているためかと考えます。毎月の悩みアンケートの実施とそれへの対処だけでなく、会議を持ち、職員間で共通理解をしながら指導に当たっています。また、個別の対応策を協議したり、関係諸機関との連携を図ったりしています。今後も、早め早めの対応を心がけるとともに、保護者の皆さんへ情報発信を心がけます。

【ご家庭でも】

言動、友達関係、持ち物、服装等、お子さんの様子や変化をよく観察しててください。そして、何かあったら早めに学校に連絡をしていただき、情報の共有を図って対応していけるようにしましょう。

こころのアンケート	年 組
1. 12月を ふりかえってみましょう (1) ともだちに されて いやだったことが ありましたか。 たとえば、悪口をいわれる・無視される・暴力(たたかれたりけられたり)など	いいえ はい
(2) 「はい」とこたえたひとりは、いまもつづいていますか。	いいえ はい
(3) ともだちが 上のような、いやな思いをしているのを、見たことがありますか。	いいえ はい
(4) たれかど、けんかになってしまったことは、ありますか。	いいえ はい → なかなかおどきましたか。 はい いいえ

こころのアンケート

(3) 運動好きな子供を育てるための、体力づくりを進めること…設問23

【現状と向上策】

体育委員から休み時間に児童が興味を持って取り組める運動を紹介したり、呼びかけたりして体力作りにつながるよう取り組んでいました。また、持久走大会に向けて全校児童がめあてをもって取り組み、頑張る姿を賞賛し合い、高め合えるように取り組んできました。今後も、遊びの中から運動が好きな児童を増やしていけるよう取り組んでいきます。

【ご家庭でも】

友達同士で集まったときに、家の中でテレビゲームをして過ごすことも多いかと思えます。意識的に体を動かすために外遊びをしたり、縄跳びをしたりするように声かけをお願いします。



体育集会

(4) 関係諸機関と連携した危機管理体制を充実させ、交通安全教室や避難訓練の実施など安全教育に努めること…設問9

【現状と向上策】

目的に応じた避難訓練を計画的に実施し、事前・事後指導をていねいに行っています。また、日頃から地域の方にご協力いただいてウォーキングバスを実施し、下校時の児童の安全確保につなげています。今年度は消防署と連携した火災に対する避難訓練を実施しました。来年度は緊急時における親子引き渡し訓練(隔年実施)の実施を予定しています。

【ご家庭でも】

自然災害等、緊急時にどうしたらよいか、避難場所や避難経路等、親子で話し合っておいてください。



避難訓練

(5) 地域の偉人や歴史、または自然や文化に触れ、郷土について学ぶ教育活動を進めること…設問21

【現状と向上策】

生活科・社会科・総合的な学習の時間等で、町探検や見学に出かけて、地域の方々と交流できました。また、ふるさと祭りでは、地域に伝わる伝統芸能に親しむこともできました。今後も、各学年の実態や発達段階にあわせた学習で、身近な地域に愛着を持てるように指導を行っていきます。

【ご家庭でも】

勝山郷土かるたに取り上げられていることについて、親子で話をしたり、散歩に出かけたりして、地域の自然、偉人や歴史等について、ふれあいを持つことができるとよいと思えます。



ふるさと祭り

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて授業を充実させること…設問10

【現状】

主体的に学習に取り組めるよう学習の見通しを立て、学習したことを振り返り、自身の学びや変容を自覚させたり、対話によって自分の考えを広げ深めさせたりする場面を設定した授業づくりを進めるようにしています。しかし、児童の実現度が低いのは、まだそのような授業の推進が十分でないためかと考えます。

【改善策】

「驚き・疑問・矛盾」を感じられる資料提示による学習課題づくり、一人一人が考えを出し合える学級経営や学習規律の定着等を目指した授業をより一層推進していきます。

【ご家庭でも】

「主体的・対話的で深い学び」には、その前提となる基礎的・基本的な知識が必要となります。読書・音読・漢字・計算を家庭で進めて頂くとともに、自然体験や各種活動に参加することを増やしていけるとよいと思えます。

(2) 基本的な生活習慣を身に付け、自分の健康を管理する力を育てること…設問24

【現状】

「早寝・早起き・朝ご飯」を合い言葉に健康管理について関心を持てるようにしています。「いきいき勝山っ子カード」の調査で、朝ご飯を食べない日があったり、赤黄緑の食品群のうち1つだけ食べる日があったりする児童もいるようです。

【改善策】

「いきいき勝山っ子カード」で、自分の生活を振り返る機会を設けていますが、定期的に振り返るようにしていければと思います。また、今年度学校保健委員会と児童集会で食生活等について、保健委員が発表しましたが、ご家庭でお子さんと話し合うきっかけにいただけたらと思います。

【ご家庭でも】

バランスのよい食事に留意していただいたり、「いきいき勝山っ子カード」での振り返りを機に、就寝や起床時刻等について考えたりしていただければと思います。

(3) 将来、社会人として自立していくための力を育てる教育を進めること…設問26

【現状】

将来の夢や希望について各学級で話題にすることはありますが、それを意図した活動や授業は少なかつたようです。

【改善策】

各教科・道徳・学活・総合的な学習の時間等を活用して、望ましい職業観・勤労観や自分の生き方について考えられるよう、意図的に指導する機会を増やしていきます。

【ご家庭でも】

家族団らん、手伝い、読書、勉強など、メディア以外で楽しむ時間「ハッピータイム」を増やしていきましょう。夢や希望を家庭で、学期に1回くらいは話し合ってもらえるとよいと思えます。

(4) 健康な生活のために、バランスよく食べるなど望ましい食習慣を身に付けること…設問25

【現状】

児童の実現度は毎年低い数値になってしまっています。給食を残さず食べることや偏食をせず、バランスよく食べることを指導してきていますが、それを意図した活動や授業は少なかつたようです。

【改善策】

各教科・道徳・学活の時間等を活用して、食生活に関心を持ったり、望ましい食習慣について気をつけたりできるように、意図的に指導する機会を増やしていきます。

【ご家庭でも】

家族そろって食卓を囲める日を増やしたり、一緒に料理に取り組んだりしていただいて、食事を楽しんでとるとともに、児童が元気に過ごしていけるようご協力をお願いいたします。

(5) 学習の効果を高められるよう、パソコンなどICT機器の活用を進めること…設問11

【現状】

児童生徒の興味・関心を高めたり、学習内容を分かりやすく説明したりするとともに、児童生徒が考えたことや表現したことを共有・検討するなど、ICTを効果的に活用することが求められています。しかし、デジタル教科書や実物投影機は日常的に活用してはいますが、パソコンは情報漏洩問題の対策に時間がかかり、今年度はあまり活用できませんでした。

【改善策】

めあてや見通しをもたせる、意見交流・発表等においてICTを効果的に活用できるように心がけて授業を進めていきます。

【ご家庭でも】

携帯電話やゲーム機器の使用において、ご家庭でルールを定め、情報モラルを遵守した使用ができるようにしてください。